

## 設置マニュアル Installation Manual

---

### アンダーカウンター ビルトインワインキャビネット UWgb 3631 Vinidor

最新版マニュアルのダウンロードはこちら



- 人への危害、財産の損害を防止するため、本書に記載されている事項を必ずお守りください。
- 設置・および施工において、本書に従わなかったために生じた故障・事故などについて当社は責任を負いかねます。
- お客様による設置工事は危険です。建物を傷めたり、ケガの恐れがあります。据付・設置は必ずお買い求めの販売店までご依頼ください。

- 本手順書では、人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- 設置および施工において、本手順書に従わなかったために生じた故障・事故などについて当社は責任を負いかねます。

誤った使い方をしたときに生じる内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。



## 警告



## 注意

「死亡や重傷を負うおそれがある」内容です。

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



## 警告



- 交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で専用に設けてください。
- 電源プラグ周辺のほこりなどは定期的に取り除いてください。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持って抜いてください。
- 長期間使用しないときやお手入れの際は、必ず電源コードを抜いてください。
- 異常・故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。



- 濡れた手で、電源プラグに触らないでください。
- 電源プラグを、冷蔵庫の背面で押し付けしないでください。
- 電源プラグやコードを破損するようなことはしないでください。
- 本体や電源コードに水をかけないでください。
- 冷蔵庫の周囲は、必ず必要な放熱スペースを守ってください。
- 冷蔵庫の上には、絶対にものを置かないでください。
- 延長コードを使用しての設置はお控えください。
- 本製品は一般家庭専用です。業務用、或いは屋外や戸外でのご使用はお控えください。



**アース（接地）・漏電遮断機を必ず取り付けてください。**

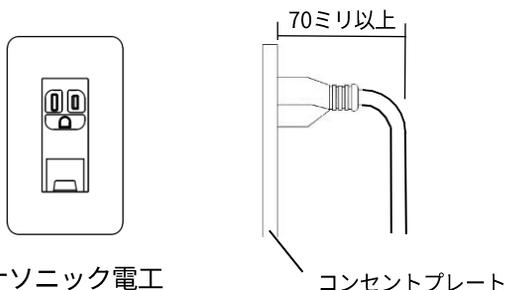
# 設置スペースと電源に関する注意

## 設置について

- 本機器はキッチンキャビネットへのビルトイン専用です。
- 機器を設置する床面と機器前面の床面は、必ず水平・同レベルに仕上げてください。

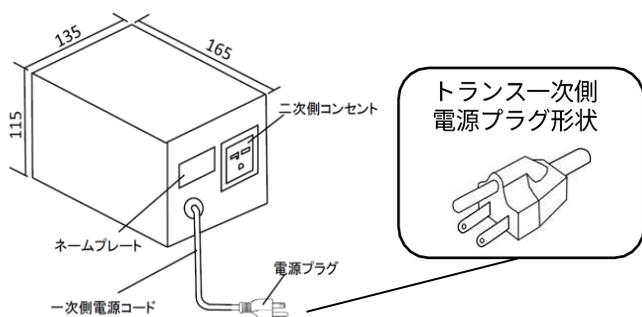
## 一次側電源コンセント

1. 定格 15A以上、单相100Vの専用回路を設けてください。
2. アースターミナル付接地コンセントを設けてください。
3. 一次側コンセントは必ず接地コンセント(3P)をご用意ください。



パナソニック電工  
品番：WN1131 (相当品)

## 昇圧トランス



### 【100V → 220-240V 昇圧トランス仕様】

- 外形寸法 (W x D x H) : 135×165×115 mm
- コード長さ : 1.7m
- 定格容量 : 600VA
- 入力 : 单相100V・50/60Hz

## 注意

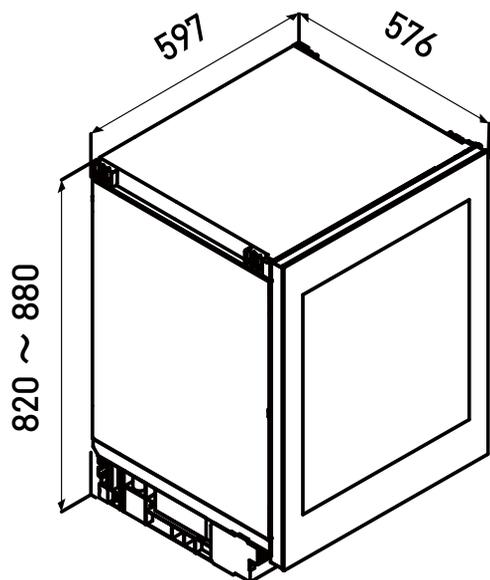
- 本機器の周辺適用外気温 (室温) : 10°C ~ 43°C
- 機器は、暖房・温熱器具等からの熱気や直射日光の当たらない場所、湿気が少なく風通しの良い場所に設置してください。
- 通気が悪く湿気の高い設置環境では、機器の表面に結露が発生することがあります。
- 電源コンセントは、機器の仕様、定格電流にあったものをご用意ください。
- 昇圧トランスの仕様を参照の上、設置スペースをご用意ください。
- アース (接地) ・漏電遮断機を必ず取り付けてください。

## 同梱物

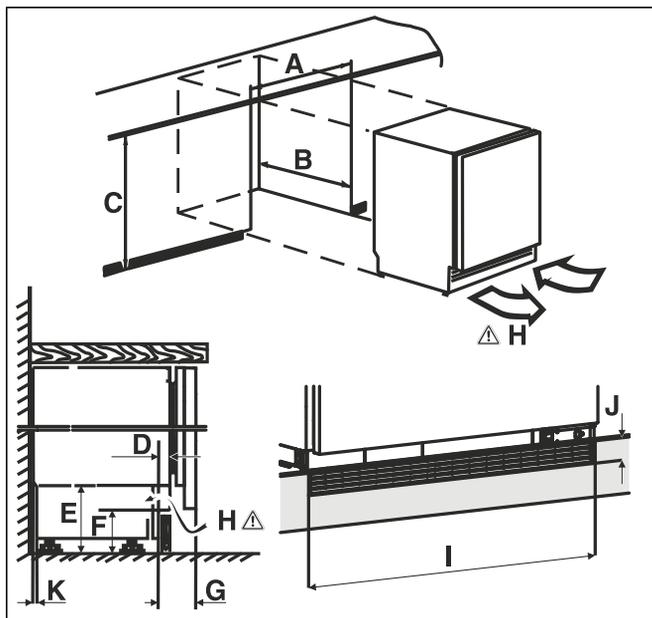
-  ブラケット × 2
-  高さ調節ボルト × 1
-  高さ調整ボルト用アタッチメント × 1
-  ベースパネル固定用ラッチ × 2
-  ねじ × 10
-  ドア上部ヒンジカバー × 1

# 機器の設置

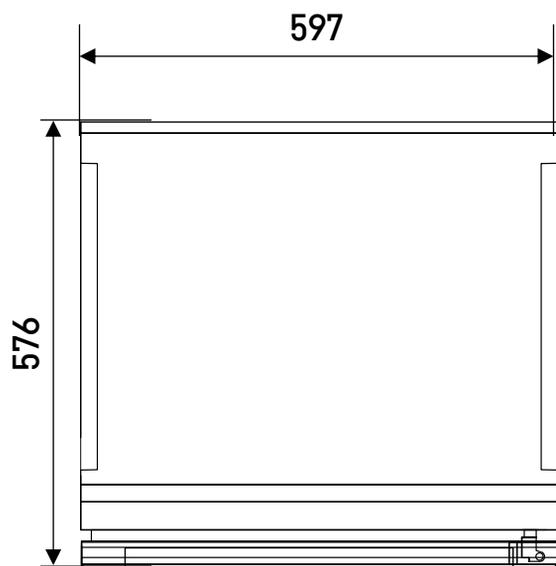
製品本体寸法（縦横高さ）



設置時の有効寸法



製品本体寸法（天面図）



A	600mm
B	min. 580mm
C	820mm ~ 880mm (機器脚部分で高さ調節可)
D	11mm ~ 66mm (給気グリル前後調節可)
E	100mm ~ 160mm (機器脚部分で高さ調節可)
F	60mm ~ 120mm (機器脚部分で高さ調節可)
G	57mm ~ 112mm (給気グリル前後調節可)
H	150cm <sup>2</sup> ※
I	600mm
J	40mm
K	35mm

※給気グリルは絶対に塞がないでください。  
冷却性能の低下・機器の破損の原因となります。

# 機器の設置

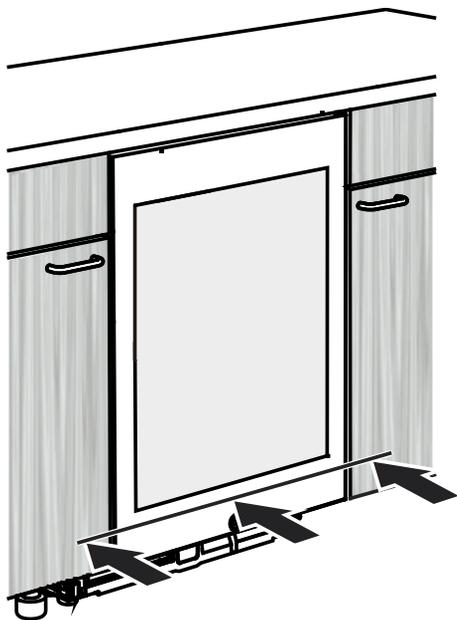
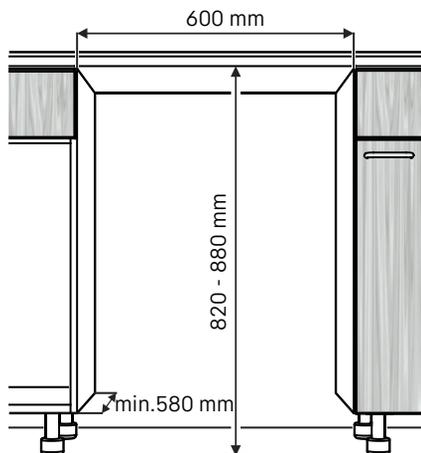
## 設置開口スペースについて

トラブルや機器へのダメージを防ぐため、次の事項を必ずお守りください。

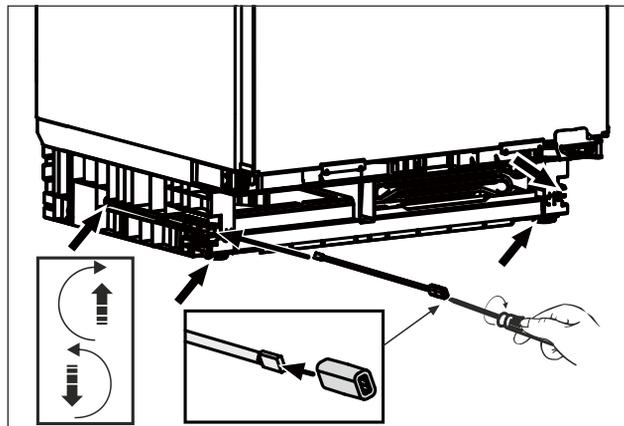
1. 機器を設置する床面は水平で、その前面部とは同一面（フラット）にしてください。
2. キッチンユニットが水平で垂直であることを確認してください。

## ⚠ 注意

電源コンセントを機器の背面には設けないでください。容易にプラグを抜き差しできる場所に設けてください。



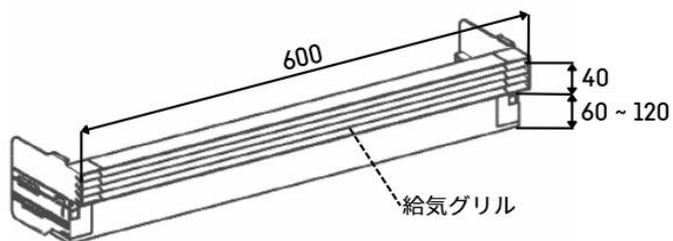
## 機器の水平の調整方法



- 高さ調整ボルトにアタッチメントを取り付け、トルクスを差し込みます。
- その状態で矢印方向にボルトを差し込み、左右に回転させ、機器の高さを調整します。（右回転：上昇 左回転：下降）
- 水平器で確認を行いながら、本体が水平になるように調整してください。

■ 高さ調整ボルトとアタッチメントは、機器の調整やメンテナンスで必要になりますので**必ず保管してください。**

## 給気グリルについて



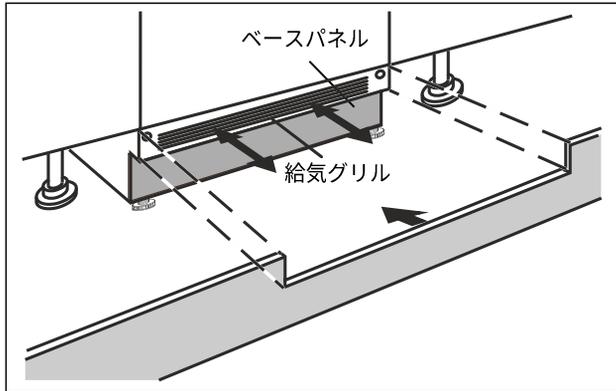
- 本機器は、製品本体前面に給気グリルが装着されています。
- 巾木材は製品幅600ミリ、本体設置床部分から給気グリル下面の高さ60～120ミリにあわせて作成してください。

## ⚠ 注意

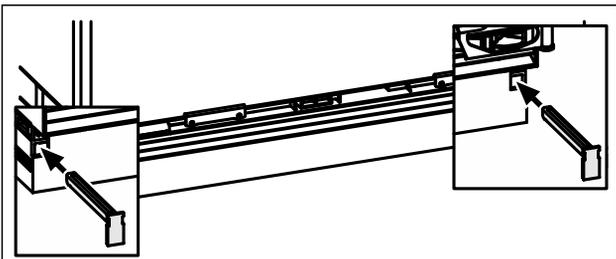
給気グリルは絶対に塞がないでください。冷却性能の低下・機器の損傷の原因となります。

# 機器の設置

## 巾木材の取り付けについて

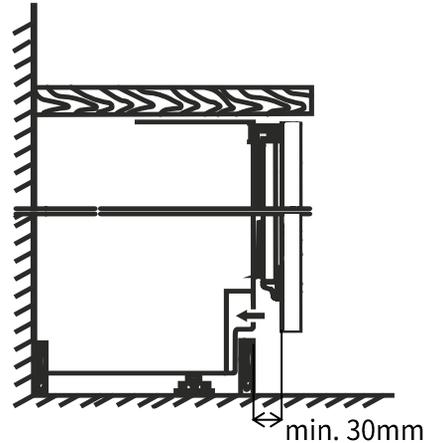


- 本体ドアと巾木を仮設置して製品の収まりを確認します。
- ベースパネル部分が見える場合は、巾木の位置を前後に適宜調整してください。
- 巾木が給気グリルに干渉していないことを確認してください。（干渉している場合は巾木をカットして調整してください。）



- 本体ベースパネルを固定します。
- ベースパネルを押さえながら固定用ラッチを差し込んで本体ベースパネルを固定してください。

## 給排気スペースの確保

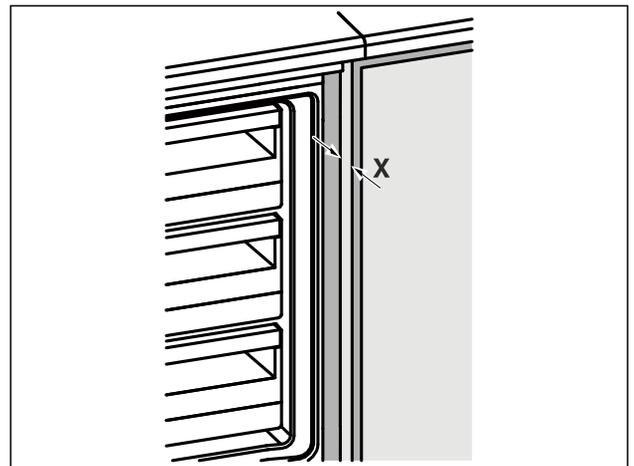


- 巾木材表面と製品ドアの裏面の距離は、必ず最小30mmのクリアランスを取ってください。

## ⚠ 注意

給排気スペース確保のため、通気スペースを塞いでしまうサイズの中木は取付しないでください。

## 機器の設置位置（奥行き）について

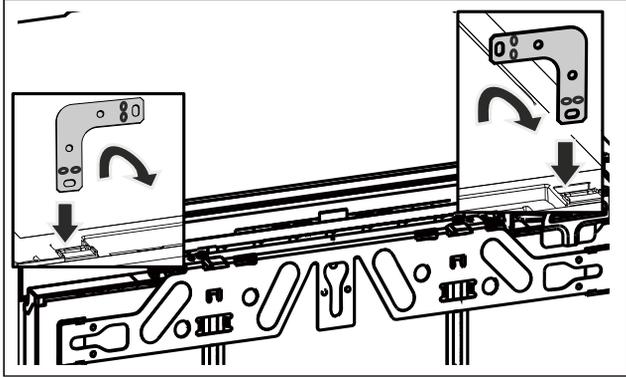


- 機器本体ドアとキャビネット木口の干渉を防ぐために、機器本体の設置位置（奥行き）は、本体ドアを開いた状態で、機器の両側板木口面から機器本体前面までの距離Xが左右ともに41.5mmになるように調整してください。

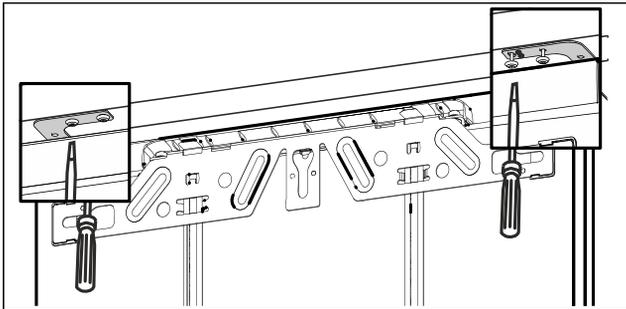
# 機器の設置

## キャビネットへの取り付け

### 上部固定の場合

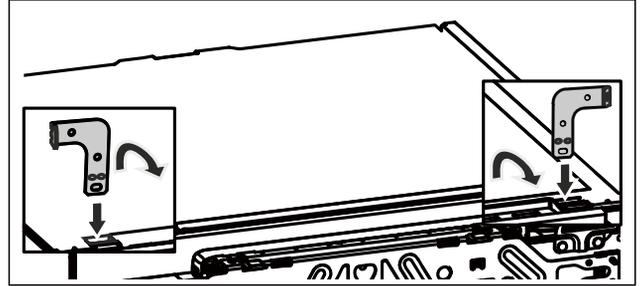


- 付属のブラケットを図のように機器上面のホルダーに奥まで差し込み、手前に曲げてください。

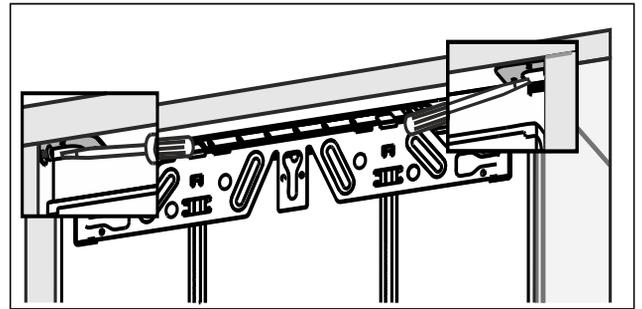


- 折り曲げたブラケットとキャビネット天面をビス留めしてください。

### 側面固定の場合



- ブラケットの片側を曲げてください。曲げなかった方を図のように機器上面のホルダーに奥まで差し込んでから手前に曲げてください。



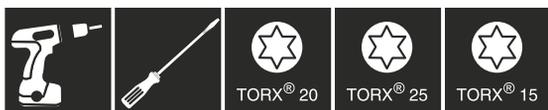
- 折り曲げたブラケットとキャビネット側面をビス留めしてください。

# ドア吊元の交換

## 安全上の注意

- ドアの取り付けが正しく行われないと、けがの恐れがあります。
- ドアヒンジの交換は、必ず専門の業者に依頼してください。
- ドアにはガラスを使用しています。破損や落下には十分ご注意ください。

## 使用工具



### 1. 吊元カバーの取り外し

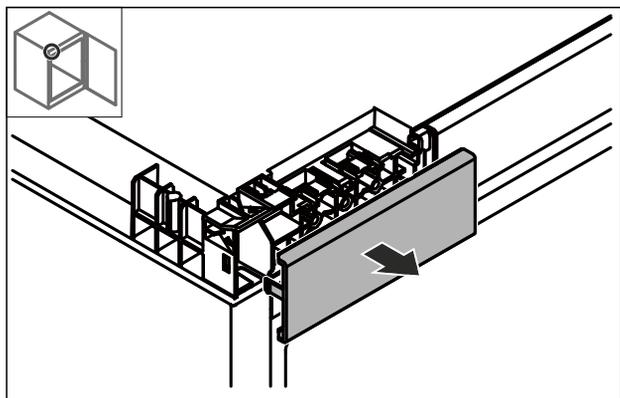


図1

- ドアを開き、機器側上部の戸先側のカバーを取り外します。

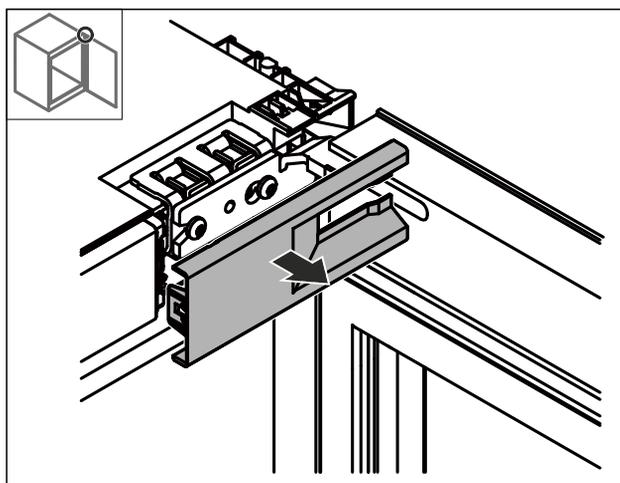


図2

- 反対側上部の吊元側カバーも取り外します。

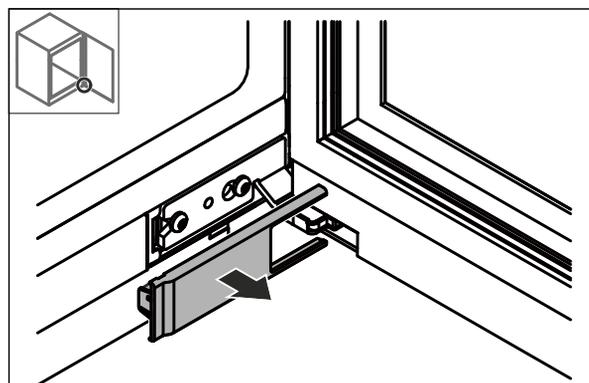


図3

- 機器側下部の吊元側のカバーを取り外します。

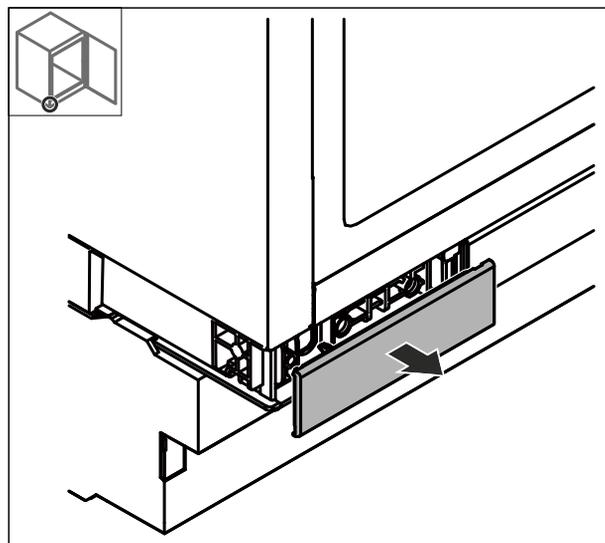


図4

- 反対側下部の戸先側カバーも取り外します。

# ドア吊元の交換

## 2. ドアの取り外し

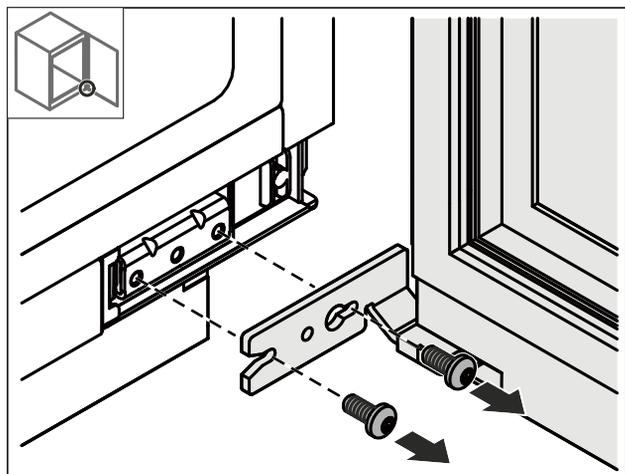


図5

- 吊元側下部のネジを緩めて取り外します。

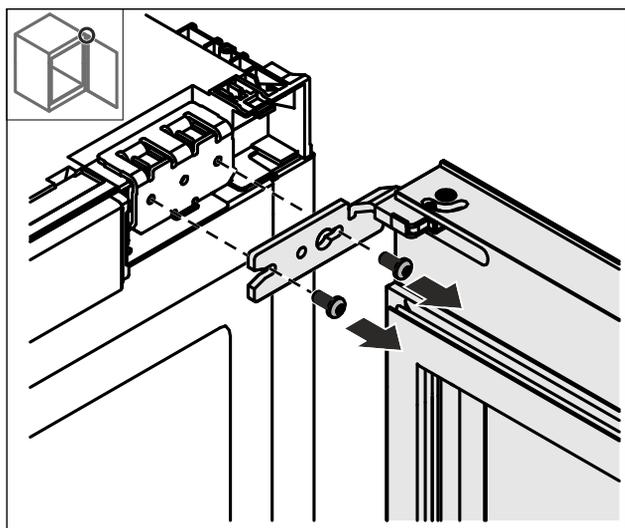


図6

- 吊元側上部のネジを緩めて取り外します。
- ドアを慎重に取り外します。

## ⚠ 注意

扉が倒れると怪我の恐れがあります。必ず扉をしっかり支えながら取り外してください。

## 3. ヒンジの取り外し

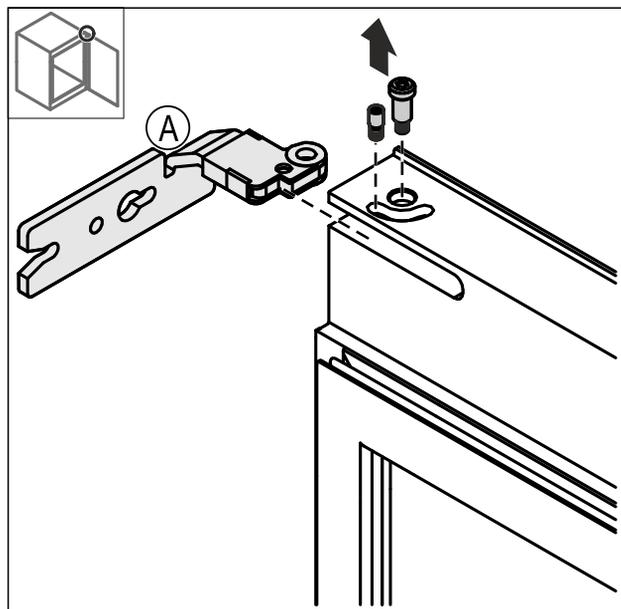


図7

- ドア上部のヒンジ固定ボルトを緩めて取り外します。
- ドア上側のヒンジAを取り外します。

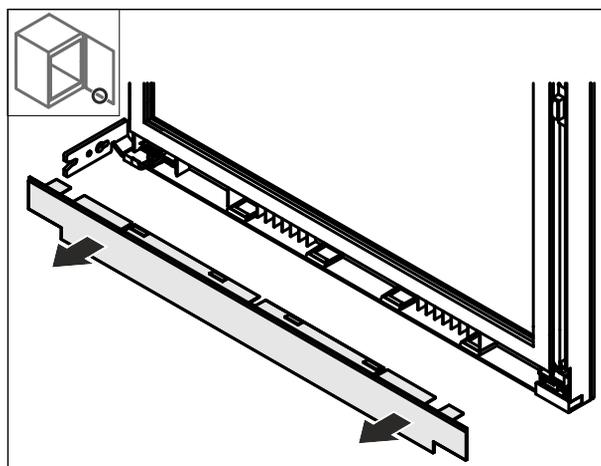


図8

- ドア下側のカバーを外します。

# ドア吊元の交換

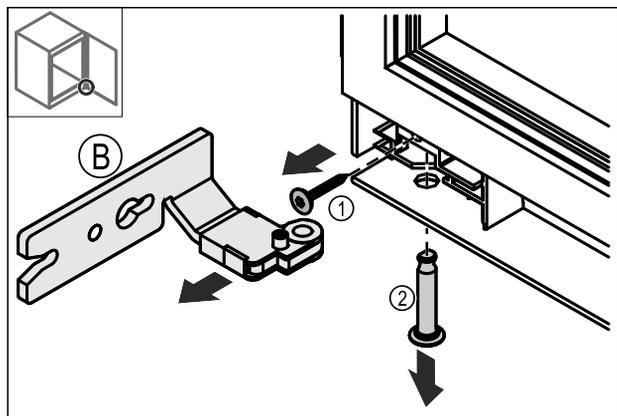


図9

- ①のネジを緩めて取り外します。
- ②のボルトを取り外します。
- ドア下側のヒンジBを取り外します。

## 4. ヒンジネジの付け替え

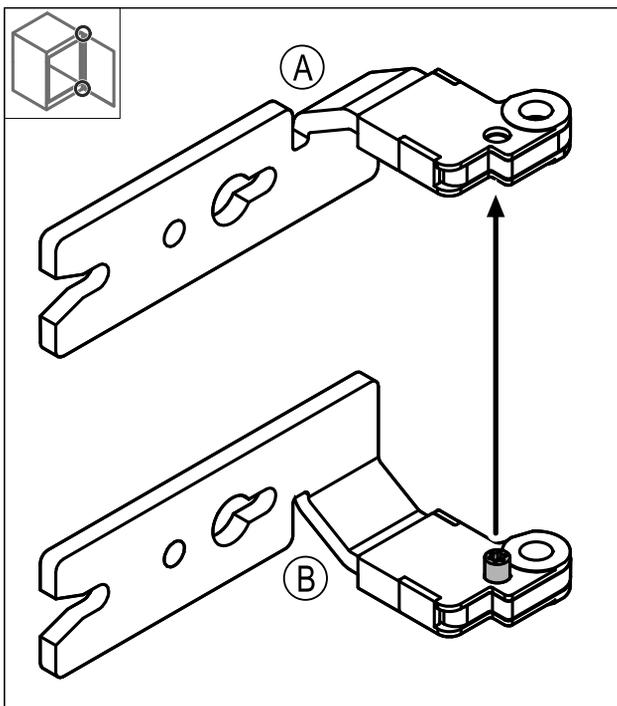


図10

- ドア下側のヒンジBからヒンジネジを外し、上側のヒンジA付け替えます。

## 5. 上部カバーの付け替え

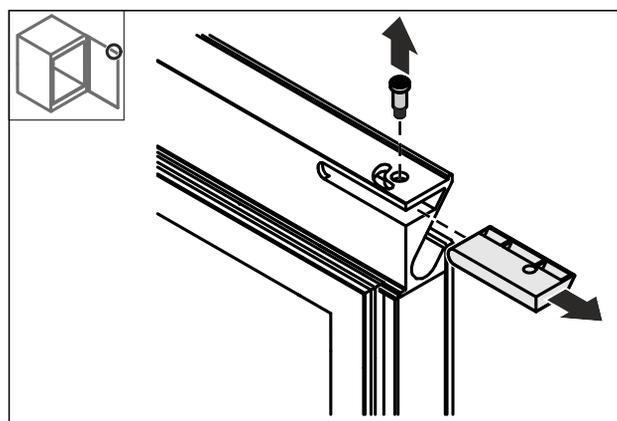


図11

- 戸先側上部のボルトを緩めて取り外します。
- 上部ヒンジカバーを取り外します。
- 上部ヒンジカバーはドア吊元を交換する際に使用しますので、必ず保管してください。

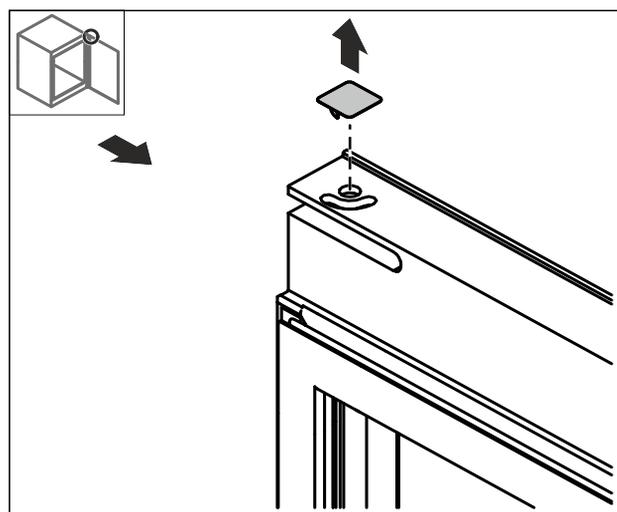


図12

- 反対側の上部（吊元側）のヒンジカバーを取り外します。

# ドア吊元の交換

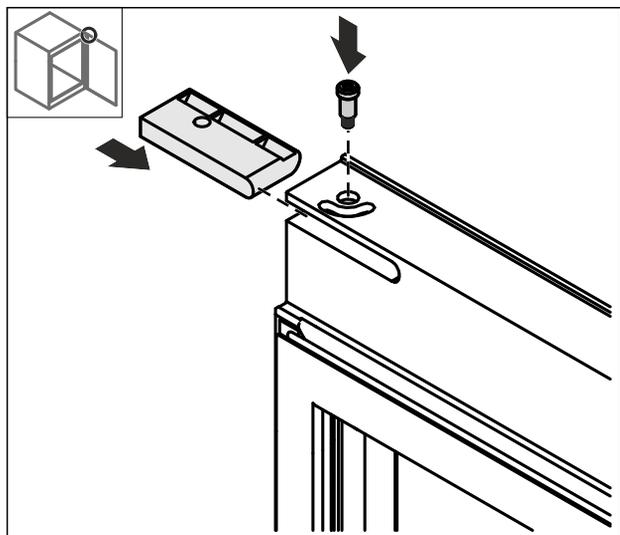


図13

- 同梱物パックに入っている上部ヒンジカバーを新しい吊元側に取り付けます。
- ボルトを挿入し固定します。

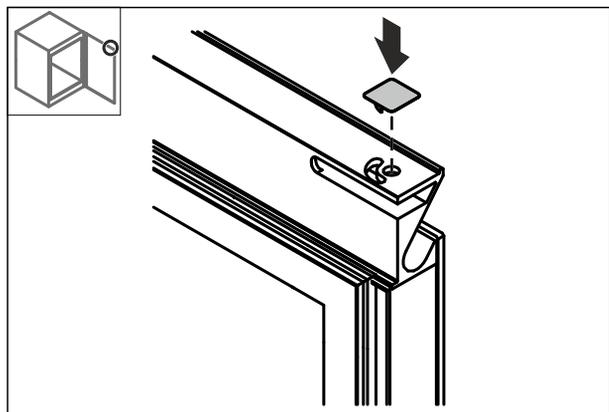


図14

- 図 12で取り外したヒンジカバーを反対側の上部（吊元側）に取り付けます。

## 6. 下側カバーの移動

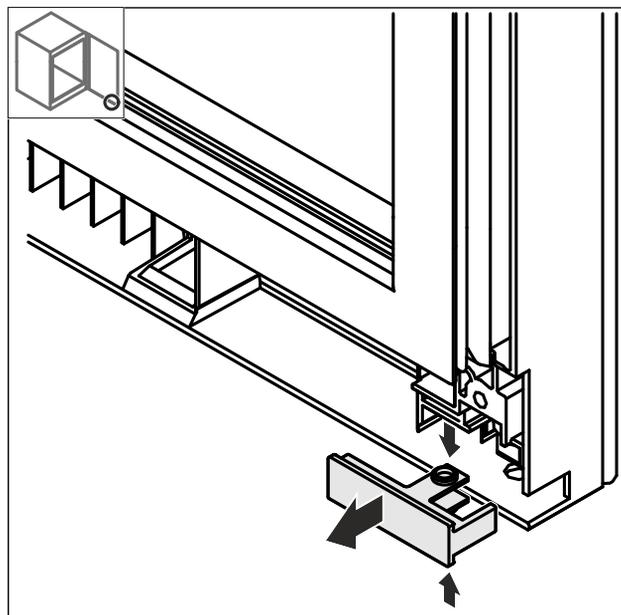


図15

- 下側カバーの上下を軽くつまみながら前方に引き抜きます。

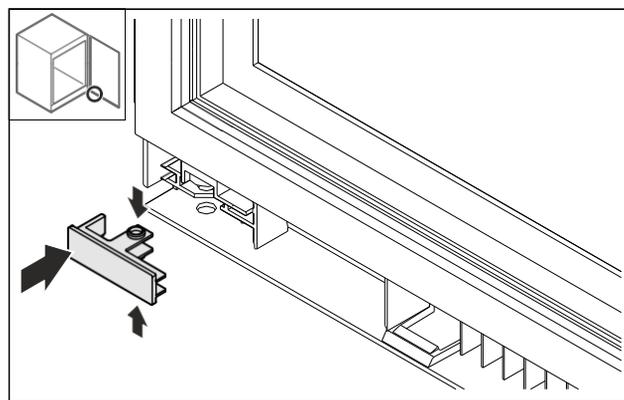


図16

- 図 15で引き抜いた下側カバーを180°回転させ、反対側に差し込みます。

# ドア吊元の交換

## 7. ドアストッパーの付け替え

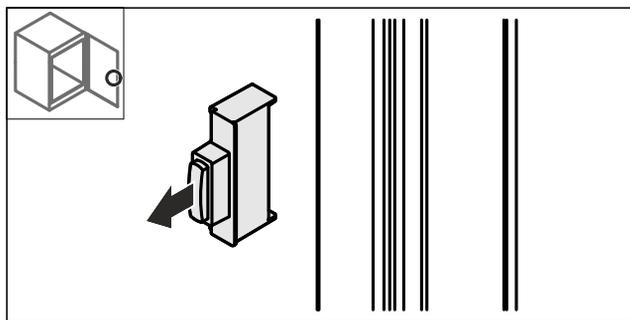


図17

- ドアストッパーを取り外します。

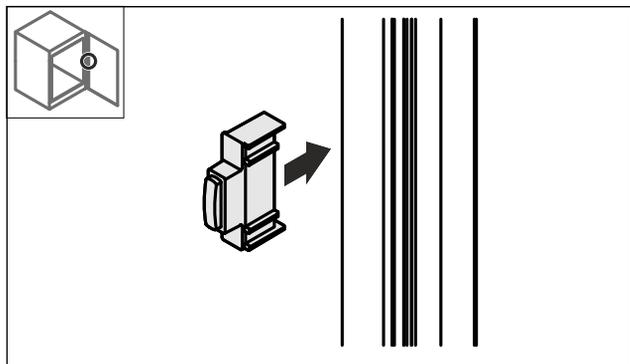


図18

- 図17で取り外したドアストッパーを180°回転させ、反対側へ差し込みます。

## 8. ドアヒンジの付け替え

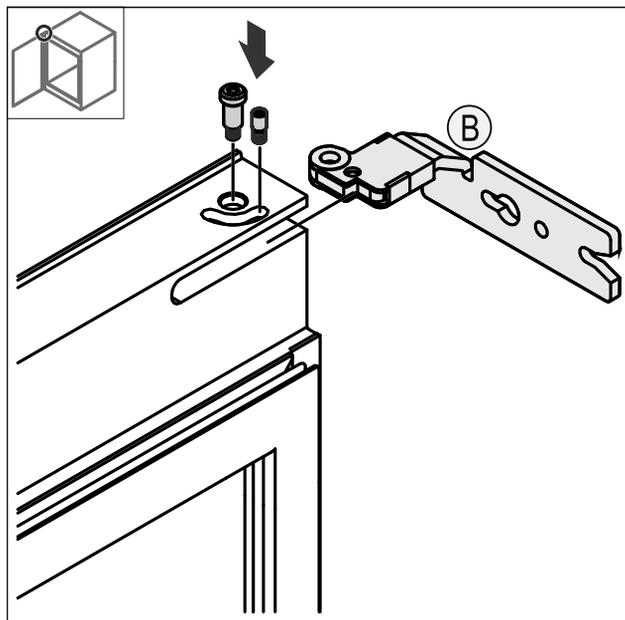


図19

- 図9で取り外したヒンジBをドア上側に取り付けます。

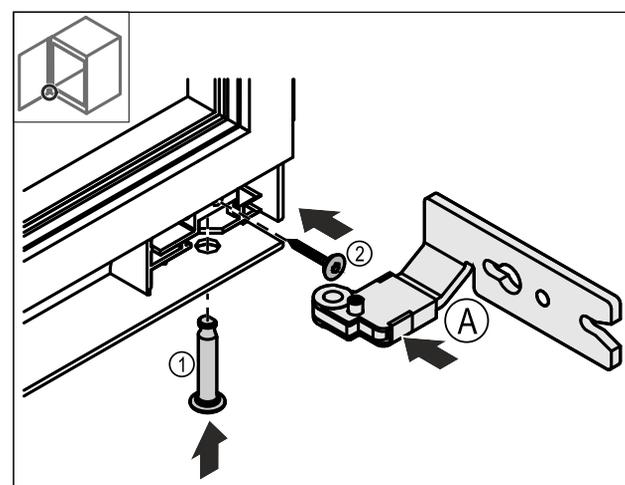


図20

- 図7で取り外したヒンジAをドア下側に取り付けます。
- ①のボルトをドア下側からヒンジAの穴にはまるように差し込みます。
- ②のネジを締めて、しっかりとヒンジAを固定します。

# ドア吊元の交換

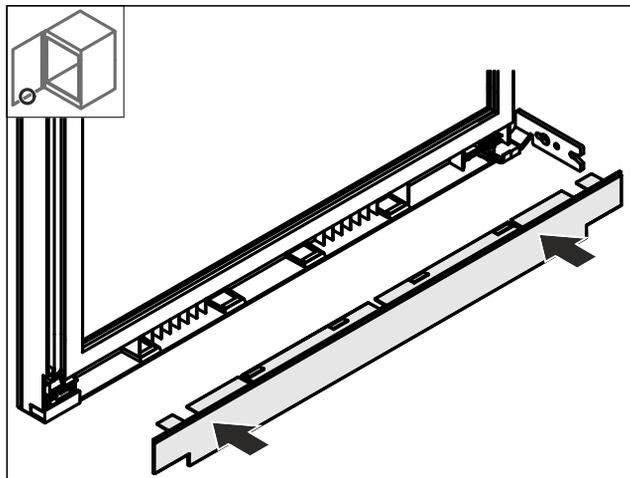


図21

- 図8で取り外した下側カバーを取り付けます。

## 9. 上部ブラケットの付け替え

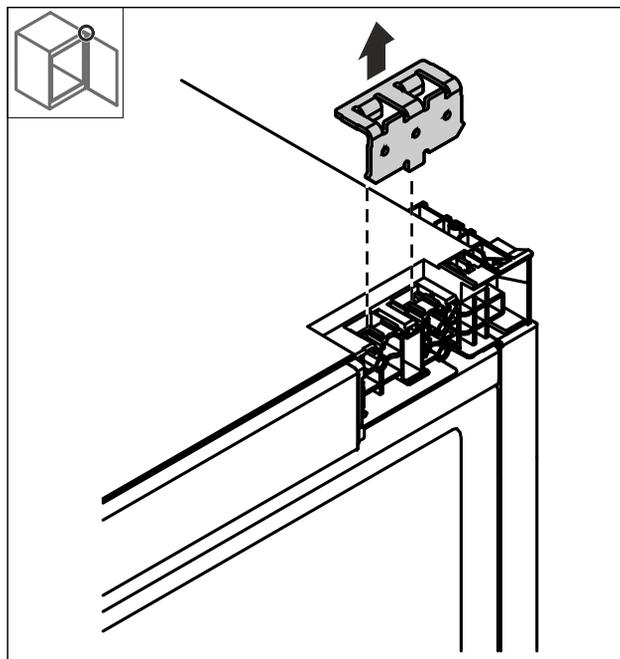


図22

- 機器側上部のブラケットをマイナスドライバーを使用して取り外します。

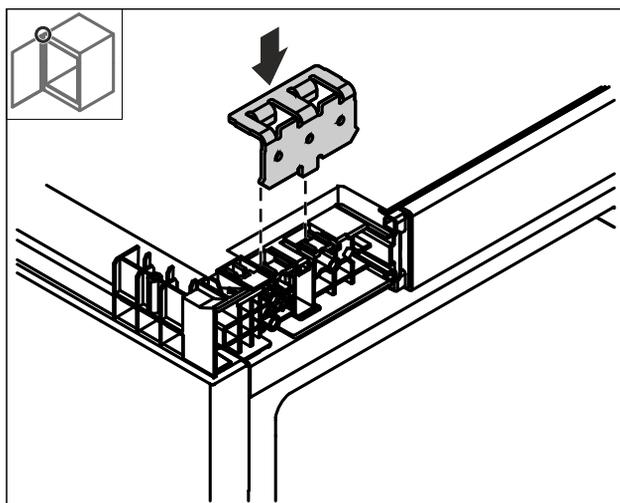


図23

- 図22で取り外した上部ブラケットを反対側に差し込みます。

# ドア吊元の交換

## 10. 下部ブラケットの付け替え

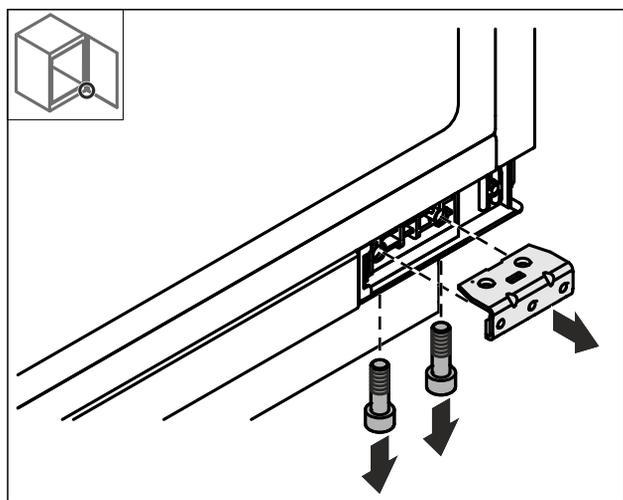


図24

- ネジを取り外し、機器側下部のブラケットを取り外します。

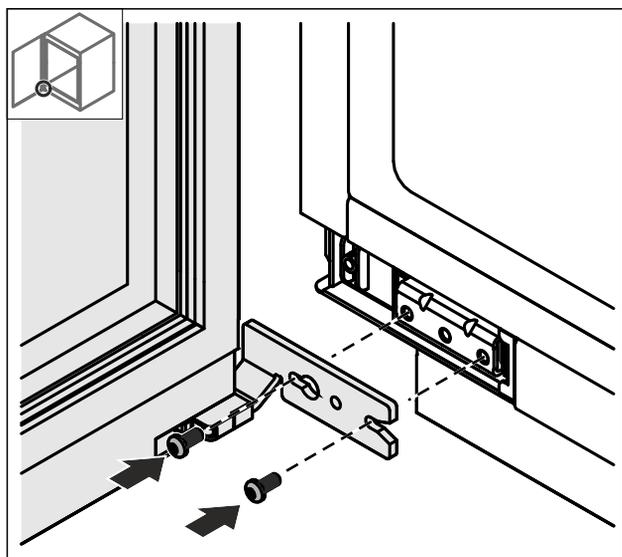


図25

- 図24で取り外した下部ブラケットを反対側に差し込み、ネジで固定します。

## 11. ドアの取り付け

### ⚠ 注意

- ドアの取り付けが正しく行われないと、けがの恐れがあります。
- ドアにはガラスを使用しています。破損や落下には十分ご注意ください。

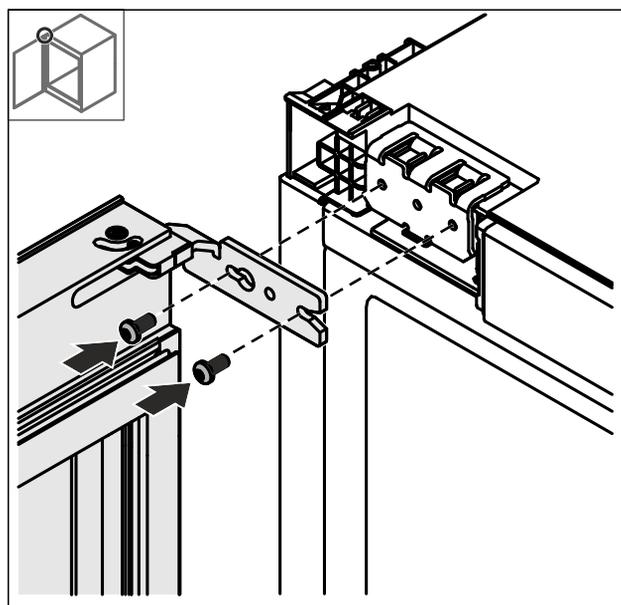


図26

- ヒンジを交換したドアを本体にあてがい、上側のネジを仮留めします。

# ドア吊元の交換

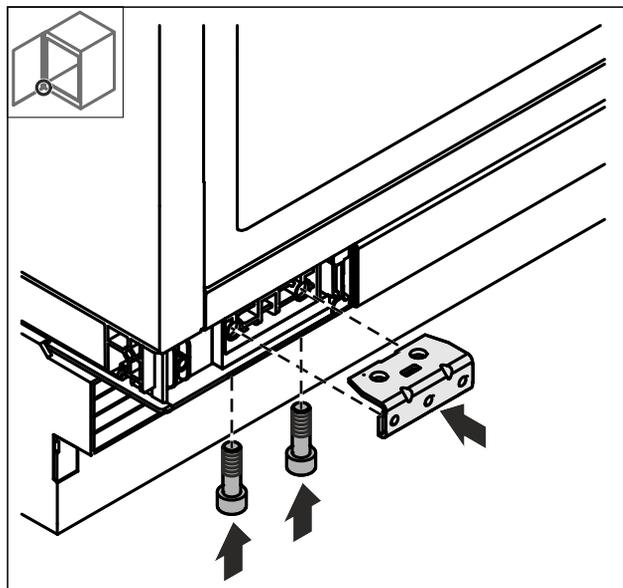


図27

- ドア下側もヒンジ固定金具にあてがい、ネジを仮留めします。
- ドア上下のヒンジの位置が揃っていることを確認し、ネジをしっかりと締めてヒンジを固定します。

## 12. 吊元カバーの取り付け

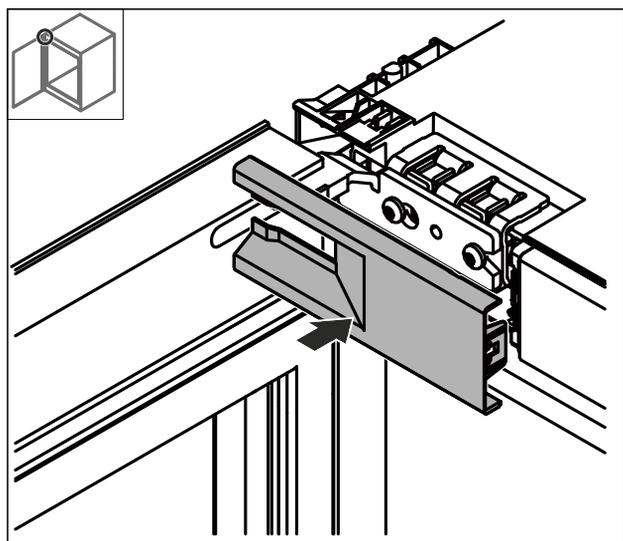


図28

- 図2で取り外したカバーを180°回転させ、機器上部の吊元側に取り付けます。

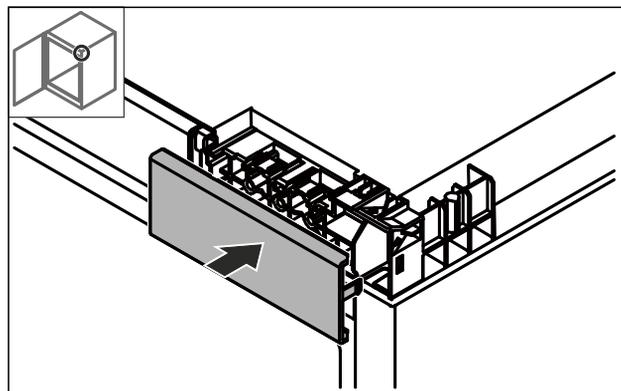


図29

- 図1で取り外したカバーを180°回転させ、機器上部の戸先側に取り付けます。

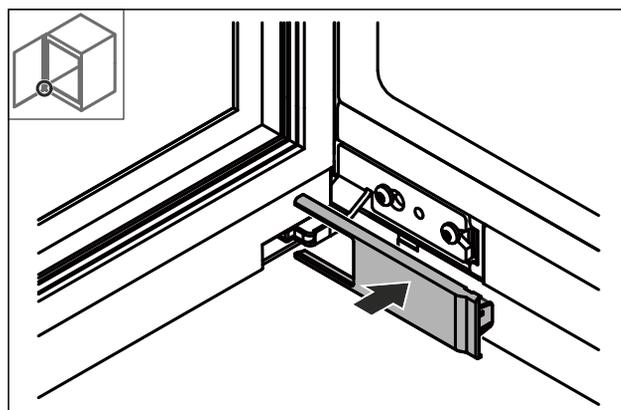


図30

- 図3で取り外したカバーを180°回転させ、ドア下部の吊元側に取り付けます。

- ドイツLIEBHERR社は品質・性能向上のため絶えず改良を重ねております。
- 機器の仕様は予告なしに仕様に変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

0050925

## インタックSPS株式会社

〒104-0061  
東京都中央区銀座7-13-5 NREG銀座ビル5F  
TEL: 03-6264-2970 FAX: 03-6264-2973  
E-mail: [info@intac-sps.co.jp](mailto:info@intac-sps.co.jp)  
Web: [www.intac-sps.co.jp](http://www.intac-sps.co.jp)

<お問い合わせ フリーダイヤル>



**0120-915-546**

【受付時間】

9:30～17:30（土日・祝日・夏期・年末年始の休業期間を除く）